

設 立 趣 旨 書

21世紀はグローバルの時代といわれ、民・官を問わず様々な主体による国境を越えた活動が顕著であり、今後もさらに深まっていくと思われます。グローバルな資本の移動や人々の交流が地球の人々に富をもたらすという主張がある一方で、「貧困」「人権」「平和」「環境」等の地球的規模の課題も深刻化しており、富だけでなく課題もすべての人々が共有すべき時に来ています。

平和学者ヨハン・ガルトウングは、戦争がない状態が平和ではなく、社会的不公正・貧困等の構造的暴力がある限り平和ではないと主張しています。貧困が平和を揺るがし人権を蹂躪し、環境にも影響を与える現実を変え、真に豊かに地球社会を作るためには、根本からの課題解決が重要であります。平和は「祈る」時代から「創る」時代と言われる今、民間の非営利組織も脱国家的主体としてグローバル秩序の形成に積極的に参画していかなければなりません。

根本からの問題解決には長く地道な歩みが求められますが、その担い手は人々であります。ノーベル経済学者アマルティア・センは、人々の持つ潜在能力が貧困や不平等を考える上で必要だと説いています。だとすれば、平等な教育機会や的確なサービスの提供は人々の潜在能力を触発し、公正な社会実現のための変革に向けて大きな胎動となりえます。

そこで私たちは、「特定非営利活動法人 エファジャパン」を設立し、問題に苦しんでいる人々が持つ潜在的「力」を自らが発揮（エンパワー）できるような支援協力を行っていきます。主に東南アジアの人々に対する各種施設の整備や指導者の研修等を行う教育支援事業、また様々な分野で活躍する国内の市民社会組織の連携（ネットワーキング）及び能力開発（キャパシティビルディング）事業等を実施することで、真に豊かな地球社会の形成に貢献していきます。

しかし、活動を実施する上で不動産等資産の保有や各種の契約を行う際に支障がでることも予想されるため、法人化は急務の課題です。ただし、この会は、すべての役員がボランティアで参加しており、活動も営利を目的としていないので、いわゆる会社法人は似つかわしくありません。

また、人権の擁護や国際協力の推進を図るという公益の観点からも、特定非営利活動法人の設立が望ましいと考えます。

平成16年9月13日

特定非営利活動法人 エファジャパン

設立代表者 住所又は居所 和歌山県西牟婁郡中辺路町大字高原846番地

氏 名 HANSON EDITH HAZEL ㊞